

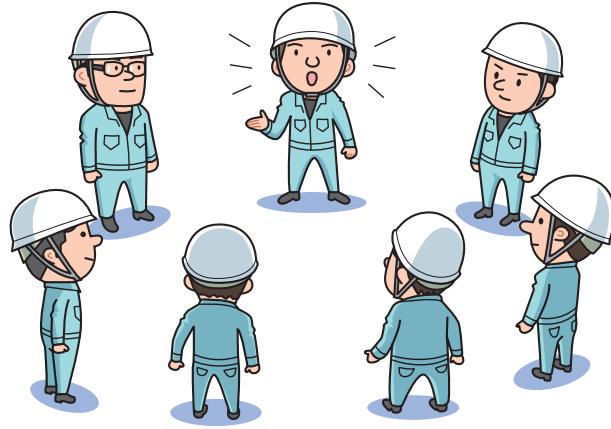


第3回

TBM
ツール ボックス ミーティング
(Tool Box Meeting)

作業を開始する前に、関係する作業員全員で

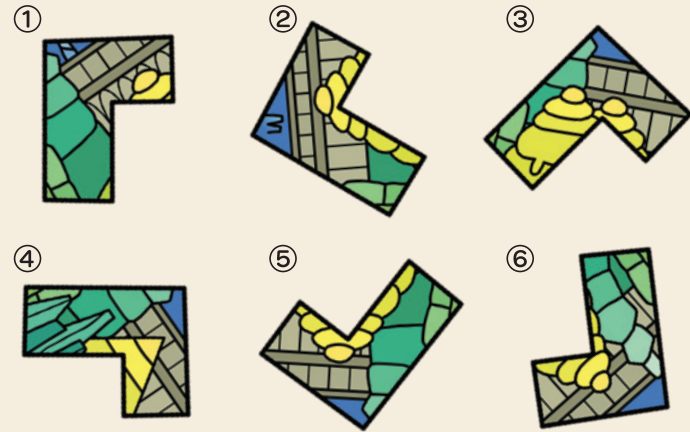
- 手順書が最新版であること
 - 重要なステップ
 - エラー防止に必要なヒューマンエラー防止ツール
 - 作業員の資格
 - 必要な安全装備品・ツール・部品・工具類
 - 作業に影響する可能性のある進行中のタスク
- などについて確認し、作業を正しく実行する準備をしましょう。



いこいの時間

ジグソーパズル

今月はジグソーパズルです。絵は福島県田村市にある鍾乳洞「あぶくま洞」です。1カ所あいているところがありますが、当てはまるピースがどれかわかりますか？



▶ 応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通入口にある応募箱に
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 8月9日～8月30日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

▶ 今号のプレゼント

福島名産のお菓子の詰め合わせです。

※商品の写真は異なる場合がございます



ウェブサイトはこちら！

福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2017年

8月



INDEX

■ いちえふのいま
入った！見た！！3号機内部！

- 1Fを守る仲間たち
- 救急搬送用ヘリポート建設に携わったみなさん
- 第二土捨場南側敷地造成工事に携わったみなさん

■ KY Book【第3回】

■ いこいの時間
ジグソーパズル

プレゼント

福島名産の
お菓子の詰め合わせ

とびっくす



長時間運転に注意しましょう

この時期には渋滞が予測されます。運転
1時間につき10分程度の休憩をしっかりと
取りましょう。



第99回夏井川流灯花火大会が開催されます!!

いわき市の平神橋下(夏井川河川敷)で8月
20日に行われる予定です。ご家族やご友人と
お出かけしてみたいはいかがでしょうか。



「久しぶり」の作業に注意!!

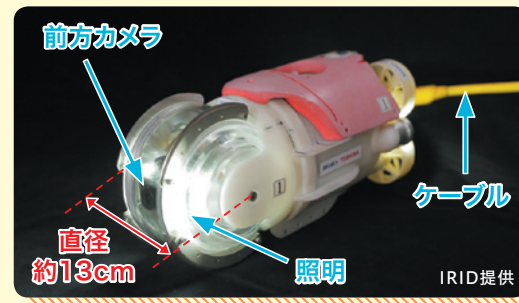
楽しい夏休みのあとは「久しぶり」の作業です。
「初めて」「変化」「久しぶり」の3H※作業では、
安全に十分注意しましょう。



※初めて、変化、久しぶりの3語はローマ字で記載するとすべてHで始まることから、3Hと呼ばれています。

いちえふのいま

入った！見た！！3号機内部！

3号機原子炉
格納容器内の様子
IRID提供水中を進むロボット
(前面)

炉心溶融物が冷えて固まったもの
(燃料デブリ)が存在する可能性の
ある原子炉格納容器を支える基礎
(ペDESTAL)の内側を遠隔で水中を
進むロボットを使って調査しました。

この調査では、3号機内の溶融物が
冷えて固まったと思われるものや格子
型の溝蓋(グレーチング)などの複数
の落下物、堆積物が確認されました。

今後、画像データの分析を行い、
状況を細かく確認していきます。

1FOR
ALL JAPAN

廃炉のいま、あした

ウェブサイトの紹介

<http://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみな
さんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年
10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイト
でも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。

月刊いちえふ。
2017年8月号

【発行日】2017年8月20日
【発行】
1 FOR ALL JAPAN 事務局
(東京電力ホールディングス SC室)
【お問い合わせメールアドレス】
info@1f-all.jp

1Fを守る
仲間たち

34

きゅうきゅうはん そうよう
救急搬送用ヘリポート建設に
たすさ
携わったみなさん目立つ所での仕事で緊張したが
仲間意識は強くなった

2017年3月、1Fの入り口近くの敷地内にヘリポートが完成しました。負傷者や急病人を運ぶことが目的で、双葉町郡山海岸のヘリポートにくらべて、病院まで10分ほど早く運ぶことができます。短期間でこの工事を無事に完成させた前田建設工業と協力会社の方々に、お話をうかがいました。

—— ヘリポート建設にあたり、どう仕事を分担しましたか。

高森さん：今回の工事では、私は全体のまとめ役となり、計画を立てたり、関係部署との調整などを行いました。

鈴木さん：私は工事の準備から完成まで、ヘリポートとなる場所の埋設管移設、地盤改良、盛土などの工事を担当しました。

藍原さん：今回は、ヘリポート着陸帯と呼ばれる、ヘリコプターが発着する部分の本体工事を行いました。

山口さん：ヘリポートの前の駐車場は砕石敷でしたが、表面の砕石などを取り除くと、その下は震災当時の土壌のままでした。

Message

これまでの教訓や情報を生かして、仲間をい
わり教え合いながら廃炉に取り組みましよう。



(写真左から)

すず え やすひと
鈴木 康人さん(前田建設工業)
やまぐち ひろし
山口 洋さん(サンエス)
すず き のりゆき
鈴木 律征さん(日建建設)

しょうじ かずゆき
東海林 一之さん(丹野林業建設)
たかもり きよと
高森 清人さん(前田建設工業)
あいはら こうすけ
藍原 浩介さん(東京舗装工業)



1Fの土木工事を担う前田建設工業広野事務所のメンバー

ですので、放射線管理も含めて作業環境の管理を行いました。

東海林さん：ヘリコプターの発着のために、その飛行の妨げになる1F構内や構外にある周辺の木を切る作業を行いました。

仲間の助言で作業がしやすくなった

—— 仕事を進めるうえで工夫した点がありますか。

東海林さん：木の伐採で困ったのは、寒暖差と汗で全面マスクがくもることでした。困っていると仲間から助言があり、全面マスクの内側に台所用洗剤を塗って、それを拭いた後に乾かすとくもらなくなったので、作業がしやすくなりました。

高森さん：1Fは誰もが知っている有名な現場です。ですので、チームのみんなには「とことん見られながら安全に施工をしよう」と声をかけることにしたのです。結果的に、仲間意識がとても強くなり、かえて良いムードができたと思います。

お仕事内容

きゅうきゅうはん そうよう
救急搬送用ヘリポート建設

前田建設工業とその協力会社が、1Fの門を入ってすぐの新事務本館脇に、救急患者を搬送するヘリポートを建設。2017年3月に竣工した。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/34/>

35

だいに どすて ば みなみがわしき ち そうせいこうじ
第二土捨場南側敷地造成工事に
たすさ
携わったみなさん無災害で造成工事が進んだのは
安全意識が高まったおかげ

1Fの第二土捨場南側では、廃棄物処理の関連施設を建てるために土木工事が進められています。2016年5月30日に本格的な工事が始まり、構外での工事はすでに完了。現在は1F構内での敷地の造成工事が進行中です。今回はその工事に関わる熊谷組と協力会社の方々に話を聞きました。

—— 今回の工事では仕事をどう分担しましたか。

長嶋さん：今回の敷地造成では、みなさんをまとめる立場です。現在は、構内の造成工事と排水工事が進行中です。

山本さん：排水関係を中心に担当しています。それ以外にも、水まわりの工事や土のう作製などの仕事もしてきました。

鈴木(義)さん：私の会社が担当しているのは、造成した土地のまわりの斜面を緑化して、斜面が崩れないように地盤を固める工事です。

高松さん：私の会社では大型重機10台を使って、土砂の運搬や斜面の形を整える工事をしています。

鈴木(毅)さん：斜面の緑化工事を担当しています。素早くきちんと仕上げないと、雨で崩れてしまうので注意が必要です。

帯刀さん：私が1Fに来たのは2015年になってからです。



Message

工期に間に合わせることはもちろんですが、何よりも安全を第一にがんばりましょう。



(写真左から)

ながしま じゅんいちろう
長嶋 淳一郎さん(熊谷組)
やまもと まさかつ
山本 正勝さん(栄建設)
すず き たけひこ
鈴木 毅彦さん(前田工務店)

すず き よしひさ
鈴木 義久さん(カナエ)
たかまつ のりあき
高松 典昭さん(共栄機械工事)
たてわき こういち
帯刀 孝一さん(山田工務店)

はいすい ちんてん
排水工事、沈殿池工事などの仕事を担当しています。

毎月1日に相馬小高神社で安全祈願



—— 安全のために力を入れた点がありますか。

長嶋さん：何よりも、ここまで無災害でやってこれたのは幸いです。そのためには、日々の打ち合わせが大切ですね。安全では、みんなの目で危ないと感じたものを是正しようという運動をしていて、各社の安全意識もずいぶん高くなりました。また、毎月1日に相馬小高神社で安全祈願をしてみんなでお神酒をいただく「お神酒おろし」をやっています。こうした行事も、無災害につながっているのだと思います。

お仕事内容

だいに どすて ば みなみがわしき ち そうせいこうじ
第二土捨場南側敷地造成工事

熊谷組が中心の共同企業体で工事を実施。2016年5月30日に工事が本格的に始まり、現在は1F構内で土地整備や排水工事などを実施中。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/35/>